

令和6年第4回野辺地町議会

定例会会議録

招集年月日 令和6年9月5日(木)

招集場所 野辺地町議会会議場

開会(開議) 令和6年9月11日(水)午前9時30分

出席議員(12名)

1番	横浜	睦成	2番	高沢	陽子
3番	木戸	忠勝	4番	村中	玲子
5番	五十嵐	勝弘	6番	戸澤	栄
7番	古林	輝信	8番	中谷	謙一
9番	野坂	充	10番	大湊	敏行
11番	赤垣	義憲	12番	岡山	義廣

欠席議員(なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職・氏名

町	長	野村	秀雄						
副町	長	江刺家	和夫						
教	育	長	小野	淳美					
総	務	課	長	山田	勇一				
企	画	財	政	課	長	根	一彦		
防	災	管	財	課	長	西	館	峰夫	
産	業	振	興	課	長	上	野	義孝	
町	民	課	長	富	吉	卓弥			
介	護	・	福	祉	課	長	飯	田	貴子
健	康	づ	く	り	課	長	木	明	修

建設水道課長	五十嵐	洋介
会計管理者	高山	幸人
学校教育課長 兼学校給食共同調理場所長	飯田	満
学校教育課指導室長	向中野	純子
社会教育・スポーツ課長兼中央公民館長 兼図書館長兼歴史民俗資料館長	玉山	順一
代表監査委員	駒井	広
総務課主幹	四戸	俊彰
総務課総括主査	木村	卓磨

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

議会事務局長	田中	利実
議会事務局主幹	濱中	太一

議事日程（第3号）

日程第1 議案審議

- 1、議案第50号 令和5年度野辺地町一般会計歳入歳出決算の認定を求めるの件

町長の提出議案 な し

議会の提出議案 な し

会議に付した議案

- 議案第50号 令和5年度野辺地町一般会計歳入歳出決算の認定を求めるの件

◎開議の宣告

○議長（岡山義廣君） 本日の会議を開きます。

（午前 9時30分）

◎議案審議

○議長（岡山義廣君） 日程第1、議案審議を行います。

議案第50号 令和5年度野辺地町一般会計歳入歳出決算の認定を求めるの件を議題といたします。

会計管理者から決算の概要及び歳入の1款町税から13款使用料及び手数料までの説明を求めます。

会計管理者。

○会計管理者（高山幸人君） おはようございます。それでは、議案第50号 令和5年度野辺地町一般会計歳入歳出決算の認定を求めるの件について、お手元の別冊決算書でその概要をご説明申し上げます。

初めに、決算規模について申し上げます。決算書204ページをお開き願います。実質収支に関する調書ですが、調書は100円以下を調整し、千円単位で表示しております。歳入総額決算額は87億9,469万5,606円、歳出総額決算額は86億4,296万5,965円となり、歳入歳出差引額1億5,172万9,641円の歳計剰余金が生じました。この額から翌年度へ繰り越すべき財源5,037万7,000円を差し引いた1億135万2,641円が実質収支額となり、黒字として令和6年度一般会計の歳入に組み入れられました。

以上の決算額を前年度に比較すると、歳入においては11億3,106万995円、率にして14.7%の増、歳出においては11億5,585万7,277円、率にして15.44%の増であります。

次に、一般会計の歳入についてご説明申し上げます。64、65ページ下段をお願いします。歳入予算現額合計95億1,157万円に対し、調定額合計は88億4,468万1,528円、収入済額合計は87億9,469万5,606円で、不納欠損額合計は372万1,375円、収入未済額合計は4,626万4,547円となりました。

それでは、収入済額について、前年度との比較及びその主な増減内容を申し上げます。24、25ページをお願いします。1款町税は、収入済額13億3,976万7,247円で、前年度に比較すると3,239万4,283円、率にして2.48%増加しております。これは、主に1項2目法人町民税で873万7,400円の増、2項1目固定資産税で2,363万7,183円の増となったことによるものであります。

なお、歳入全体に占める町税の割合は15.23%で、前年度に比較すると1.83ポイント減少しております。

26、27ページ下段をお願いします。2款地方譲与税は、収入済額5,945万8,000円で、前年度に比

較すると93万4,000円、率にして1.60%増加しております。

28、29ページ中段をお願いします。3款利子割交付金は、収入済額47万8,000円で、前年度に比較すると7万円、率にして12.77%減少しております。

4款配当割交付金は、収入済額354万8,000円で、前年度に比較すると46万6,000円、率にして15.12%増加しております。

5款株式等譲渡所得割交付金は、収入済額378万4,000円で、前年度に比較すると173万円、率にして84.23%増加しております。

6款法人事業税交付金は、収入済額1,761万6,000円で、前年度に比較すると326万5,000円、率にして15.64%減少しております。

30、31ページをお願いします。7款地方消費税交付金は、収入済額3億244万5,000円で、前年度に比較すると341万2,000円、率にして1.12%減少しております。

8款環境性能割交付金は、収入済額511万2,895円で、前年度に比較すると94万5,270円、率にして22.68%増加しております。

9款地方特例交付金は、収入済額754万3,000円で、前年度に比較すると440万1,000円、率にして140.07%増加しております。

10款地方交付税は、収入済額27億7,595万円で、前年度に比較すると1,520万1,000円、率にして0.55%増加しております。特別交付税が1,141万3,000円の減となった一方で、普通交付税が2,661万4,000円の増となりました。

なお、歳入全体に占める地方交付税の割合は31.56%で、前年度に比較すると4.46ポイント減少しております。

11款交通安全対策特別交付金は、収入済額65万9,000円で、前年度に比較すると12万1,000円、率にして15.51%減少しております。

32、33ページをお願いします。12款分担金及び負担金は、収入済額5,684万9,569円で、前年度に比較すると206万5,287円、率にして3.51%減少しております。

34、35ページをお願いします。13款使用料及び手数料は、収入済額5,512万1,965円で、前年度に比較すると362万364円、率にして7.03%増加しております。この増加は、主に1項4目農林水産業使用料、3節その他農林水産業施設使用料で、産直施設使用料が190万7,257円の皆増、36、37ページをお願いします、6目土木使用料で道路占用料が83万1,251円の増、7目教育使用料でサンビレッジのへじ使用料が51万4,300円の増となったことによるものであります。

以上、1款町税から13款使用料及び手数料までの収入済額の概要についてご説明申し上げました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（岡山義廣君） 決算の概要と決算書の24ページ、第1款町税から41ページ、第13款使用料

及び手数料までの質疑を行います。質疑のある方は、ページ数を言ってから質疑してください。質疑ありませんか。

10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） おはようございます。35ページの使用料及び手数料、商工使用料ですが、収入未済額、現年度分で54万553円とあります。この詳細説明をお願いいたします。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） おはようございます。お答えいたします。

この収入未済額でございますが、PRセンターに入っております喫茶店のほうで、ちょっと支払いが滞っているという状態でございます。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 全体のことでお伺いします。

歳入の総額のうち、国や県の事業などに充てる補助金や交付金など、目的が決まっている歳入以外の、要は行き先が決まっていない、目的が決まっていない歳入の総額を教えてくださいたいです。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） すみません、お待たせいたしました。お答えいたします。

一般財源のことだと思っております。お答えいたします。一般財源につきましては、40億1,300万円余りとなっております。

○議長（岡山義廣君） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで決算の概要と第1款町税から13款使用料及び手数料までの質疑を終わります。

次に、14款国庫支出金から21款町債まで会計管理者から説明を求めます。

会計管理者。

○会計管理者（高山幸人君） 引き続き歳入についてご説明申し上げます。

決算書40、41ページ中段をお願いします。14款国庫支出金は、収入済額10億3,642万9,992円で、前年度に比較して8,219万9,176円、率にして7.35%減少しております。これの主なものとしましては、42、43ページをお願いします、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金で、地方創生臨時交付金は4,819万8,964円の増となった一方で、40、41ページにお戻り願います、1項国庫負担金、2目衛生費国庫負担金で、新型コロナウイルスワクチン接種対策費が3,472万1,445円の減、42、43ページをお願いします、2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金で、ここには記載はございませんが、令和4年度に終了しました住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の皆減及び電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の皆減がございました。

なお、歳入全体に占める国庫支出金の割合は11.78%で、前年度に比較すると2.82ポイント減少しております。

44、45ページ下段をお願いします。15款県支出金は、収入済額8億7,845万5,870円で、前年度に比較して2,082万4,195円、率にして2.32%減少しております。これは、主に46、47ページをお願いします、2項県補助金、1目総務費県補助金で、元気な地域づくり支援事業費が669万9,000円の減、また記載はございませんが、令和4年度に終了しました新型コロナウイルス感染症市町村総合対策事業費の皆減、2目民生費県補助金で、こちらも記載はございませんが、令和4年度に終了した生活困窮者に対する原油価格物価高騰対策事業費の皆減によるものであります。

なお、歳入全体に占める県支出金の割合は9.99%で、前年度に比較すると1.74ポイント減少しております。

50、51ページ下段をお願いします。16款財産収入は、収入済額5,890万6,317円で、前年度に比較して7,647万7,299円、率にして56.49%減少しております。これは、主に次の52、53ページになりますが、2項財産売払収入で、土地売払収入が8,009万7,270円の減となったことによるものであります。

17款寄附金は、収入済額1,267万2,633円で、前年度に比較して27万3,263円、率にして2.20%増加しております。

54、55ページをお願いします。18款繰入金は、収入済額4億4,698万8,767円で、前年度に比較して3億5,867万1,675円、率にして406.12%増加しております。これは、主に下段の2項基金繰入金で、役場庁舎建設基金繰入金が3億5,219万3,000円の増となったことによるものであります。

なお、基金の状況につきましては、決算書354ページに資料を掲載しておりますので、ご参考にしていただきたいと思います。

56、57ページ中段をお願いします。19款繰越金は、収入済額1億7,652万5,923円で、前年度に比較して2億2,644万2,973円、率にして56.19%減少しております。

20款諸収入は、収入済額7,983万5,798円で、前年度に比較して1,004万4,500円、率にして14.39%増加しております。これは、主に58、59ページ中段をお願いします、5項雑入、1目個人納付金、1節健康保険料等個人納付金で、会計年度任用職員分が431万4,162円の増、60、61ページをお願いします、3目雑入、1節過年度収入で教育・保育給付費、国県負担金525万1,705円の皆増、2節雑入で北部上北広域事務組合精算金417万2,046円の増によるものであります。

62、63ページをお願いします。21款町債は、収入済額14億7,655万円で、前年度に比較して11億1,725万円、率にして310.95%増加しております。これは、主に1項1目総務債で、新庁舎建設事業が10億5,310万円の増、5目農林水産業債で野辺地漁港整備事業が8,040万円の増となったことによるものであります。

なお、歳入全体に占める町債の割合は16.79%で、前年度と比べて12.10ポイント増加してありま

す。

以上、14款国庫支出金から21款町債までの収入済額の概要についてご説明いたしました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（岡山義廣君） 40ページ、14款国庫支出金から65ページ、21款町債まで質疑を行います。質疑ありませんか。

3番、木戸忠勝君。

○3番（木戸忠勝君） 48ページの4目農林水産業費県補助金、これが令和4年度より316万円ほど減額されているけれども、これは減額されたのはなぜですか。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） 300万円、農業委員会の交付金が減ったことによるものです。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 63ページです。町債の新庁舎建設事業に充てる11億3,410万円を起債したことになっておりますけれども、この分はいつまで、幾らずつ返済する予定かを教えてください。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） お答えいたします。

まず、いつまでという期間につきましては、令和26年度までを予定しております。償還につきましては、その年度で違うのですが、令和25年度まではおおむね6,500万円、最終の令和26年度には2,000万円程度という予定で償還する予定で考えております。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） その下、労働債の青少年体育センター改修事業に充てる地方債も、同じくいつまで、幾ら返済するのか教えてください。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） 少し調べる時間をいただければと思います。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 調べるついでに、その下の野辺地漁港整備事業の8,280万円についても同じ質問ですので、お願いします。

○議長（岡山義廣君） では、調べて後で答弁させますので。

そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで歳入の質疑を終わります。

歳出に入ります。1款議会費から5款労働費まで、会計管理者から説明を求めます。

会計管理者。

○会計管理者（高山幸人君） 続きまして、一般会計の歳出についてご説明申し上げます。

決算書202、203ページをお願いします。歳出予算現額合計95億1,157万円に対し、支出済額合計は86億4,296万5,965円で、前年度に比較すると11億5,585万7,277円、率にして15.44%増加しております。

それでは、支出済額について、前年度との比較及びその主な増減内容を申し上げます。70、71ページをお願いします。1款議会費は、支出済額6,522万4,733円で、前年度に比較して258万9,119円、率にして4.13%増加しております。これは、主に報酬の増によるものであります。

2款総務費は、支出済額23億4,889万5,823円で、前年度に比較して14億6,951万9,115円、率にして167.11%増加しております。これは、主に84、85ページをお願いします、1項総務管理費、12目新庁舎建設費が14億312万9,462円の増、13目生活支援給付金事業費が8,510万9,295円の皆増、92ページから97ページにかけての4つの選挙に係る経費の増によるものであります。

100、101ページをお願いします。3款民生費は、支出済額21億5,758万1,529円で、前年度に比較して5,787万5,294円、率にして2.76%増加しております。これは、主に110、111ページをお願いします、11目電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費が6,762万1,784円の皆増、12目低所得者世帯向け物価高騰対策給付金事業費が1億3,077万1,767円の皆増、112、113ページをお願いします、13目均等割課税世帯・低所得子育て世帯物価高騰対策給付事業費が4,156万5,622円の皆増、120、121ページをお願いします、2項児童福祉費、10目県ひとり親世帯等臨時特別給付金事業費が236万7,546円の皆増、11目県子ども・子育て世帯応援金事業費2,523万500円の皆増によるものであります。

4款衛生費は、支出済額10億2,814万4,603円で、前年度に比較して2,584万4,504円、率にして2.45%の減となりました。

126、127ページをお願いします。1項保健衛生費、6目新型コロナウイルス感染症対策費は、2,685万4,454円の減となりました。

128、129ページをお願いします。2項清掃費、1目清掃総務費で北部上北広域事務組合への負担金が2,335万4,000円の増となりました。

130、131ページ下段をお願いします。3項1目病院費で、北部上北広域事務組合への負担金は2,311万4,000円の減となりました。

132、133ページをお願いします。5款労働費は、勤労青少年ホームの運営費であります。支出済額3,113万6,955円で、前年度に比較して2,313万3,758円、率にして289.0%増加しております。これは、主に体育センター屋根改修事業が2,303万9,500円の増となったことによるものであります。

以上、1款議会費から5款労働費までの支出済額の概要についてご説明申し上げました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（岡山義廣君） 1款議会費から5款労働費まで、款ごとに質疑を行います。

初めに、70、71ページ、1款議会費について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで1款議会費の質疑を終わります。

次に、2款総務費ですが、ページ数が多いので、2つに分けて質疑を行います。70ページから87ページまでの1項総務管理費について質疑ありませんか。

11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 81ページです。バス路線維持対策費1,933万9,000円とございます。この内訳といいますか、使い方を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） お答えいたします。

バス路線のご質問ということで、2者のほうに補助金を交付しております。十和田観光電鉄さんのほうには1,115万円ほど、下北交通さんには810万円ほど補助金として支出しております。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） その下、企業立地促進助成金、それから企業立地雇用助成金、これも使い方を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

企業立地雇用助成金に関してでございますが、永木精機さんに対しまして助成金を交付しております。土地取得分と、あとは建物の増改築費用として939万1,622円、これは1回限りでございます。

そして、その下の企業立地雇用助成金でございますが、これも永木精機さんに対しまして、地元の従業員を雇った場合、1人当たり50万円、町外の従業員の場合は25万円を1人当たり支給するというものでありまして、それは3年間助成するものであります。

以上です。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 81ページのバス路線維持対策費に関してです。町民の方から、バスと青い森鉄道及び東北新幹線との接続がよくないというお話をいただいておりますが、補助金を出している立場として、バスの運行時刻の変更を要望する場はないのか、また要望する必要性はあると感じていないのか、お願いいたします。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） 業者側とのお話しする機会があります。その中におきましても、

ただ路線ですので、青い森鉄道さん以外はこの考えが一致しなければいけないのかなと思っております。まずは、総合的に一番利用ができるような形でバス路線を維持する考え方に今思っております。今のご意見等につきましては、事業者様のほうとの話を進めさせていただきたいなと思います。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 75ページの2款1項1目12節、ストレスチェック業務についてですが、こちらはストレスチェック業務の効果は上がっているとお考えでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 総務課長。

○総務課長（山田勇一君） お答えします。

数年前から職員に対して、また対象となる会計年度任用職員についてもストレスチェックを行っております。その結果としましては、大体長時間労働する職員については、その結果を町の安全衛生委員会などにも、その結果を情報共有して、必要があれば産業医さん、また町の保健師さんの面接と指導を行う形だと思っております。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 全国的にメンタルヘルス不調者が増加傾向ということを言われておりますが、野辺地町では不調による休職者、令和5年度は何人いたのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 総務課長。

○総務課長（山田勇一君） メンタルヘルスによる休職者ですけれども、2人おりました。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） ちょっと続けます。メンタルヘルス対応で、10年ほど前から高尾先生という方が高尾メソッドというものの手法を用いて療養や復帰に関する要綱をしっかりと定め、気持ちよく働いてもらう、結果的に辞職することになっても納得し、前に進んでもらうためにということで、こういうメソッドを使って、岡山県のほうではたくさんの市町村でそういう活用をし、効果を上げているという話がありますが、そのストレスチェック業務を行った後のチェック後のフォロー体制、どのように、この療養、復帰に関する要領等を定めているのか、お聞かせください。

○議長（岡山義廣君） 総務課長。

○総務課長（山田勇一君） お答えします。

実際職員が医師の診断書に基づいて総務課に来た場合は、総務課の担当のほうで対応して、相談等を受けます。また、必要があれば産業医、町の保健師と相談して対応しております。その要綱等につきましては、特段定めてはございません。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 同じく75ページです。使用料及び賃借料の中に人事給与システムとございます。このシステムにログインできる方は、職員何名いらっしゃいますか。

○議長（岡山義廣君） 総務課長。

○総務課長（山田勇一君） このシステムにログインできる職員は、総務課の人事給与担当の職員3名でございます。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） その下、負担金、補助及び交付金の中の北部上北広域事務組合7,475万3,000円、これは構成町村3町村で分担して納めている負担金かと思うのですが、野辺地町のこの割合、負担、分担の割合は何%でしょうか。

○議長（岡山義廣君） 総務課長。

○総務課長（山田勇一君） 総務費に計上しております北部上北広域事務組合の負担金は、事務組合の議会費と総務費の分だけでございまして、議会費のほうは野辺地町は33.34%が分担率です。総務費のほうは、55.86%が分担率となっております。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 同じく75ページ、2目10節の印刷製本費についてです。広報のへじだと思いますが、広報のへじで事業者等からの広告掲載を1号で1万6,000円、2号として8,000円ということでお金を徴収し、掲載しておりますが、5年度は町内事業者の何者から、延べ何件の応募があったのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 大湊君、今歳出で質疑しておりますので、質問を変えてください。

10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 次に行きます。

77ページに行きます。2款1項3目11節、公金口座振込についてです。当初予算に対して16%の執行率であります。これは計画どおり進んでいないと捉えるのか。町民が望まない人が多いのか、それともまた呼びかけが足りないなど、どのように分析しているのかを教えてください。

○議長（岡山義廣君） 会計管理者。

○会計管理者（高山幸人君） お答えいたします。

令和5年度から口座振替推進キャンペーンというのを実施しております。令和5年度、商品券プレゼントとして贈呈させていただいておりますが、人数とすれば850人、令和6年度につきましても、今現在集計中ですけれども、400人前後というふうになってございまして、徐々にではありますけれども、増加はしております。ただ、劇的に増えるということまではいっておりませんが、地道に続けていきたいというふうを考えております。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 先ほどの質問にちょっと戻るのですけれども、75ページの人事給与システム、先ほどログインできる人は3名ということでお伺いしましたが、ログインに関して、どういっ

たセキュリティー対策をしているか。例えば定期的にパスワードを変更しているとか、こういったセキュリティー対策されていますか。

○議長（岡山義廣君） 総務課長。

○総務課長（山田勇一君） お答えします。

システムに入るときは、担当者の登録している番号、またパスワード等を入れます。そのパスワードについては、定期的な更新はしていないかと存じます。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 逐一パスワードの更新とかというのは、定期的にやられたほうがよいかと思えます。ほかの事例があったわけですから、そういった部分もしっかりと今後管理していただければと思います。すみません、要望で終わります。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 79ページ、2款1項6目1節の報酬についてです。当初予算ではまち・ひと・しごと創生有識者会議は項目ではありましたが、これは未執行ということでよろしいでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） お答えいたします。

外部評価、お話あると思うのですが、実施しておりませんでした。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） そうしますと、374ページに評価をしたとあるのですが、この整合性を願います。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） お答えいたします。

主要な施策の成果に関する調書のほうに書かせていただいたのは、内部評価のほうを指しております。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 同じところで再エネ推進協議会についてですが、協議会の要綱に災害時における電力の優先供給など、再エネ活用方法を協議することができると規定しておりますが、実際に協議しているのでしょうか。すべきであると認識はしていますか。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） 今のご質問の件については、協議はしておりません。必要に応じてやらなければならないものと認識しております。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 同じ項目です。再生可能エネルギー推進協議会委員の報酬に関連して、この協議会は何回開催されたのか。こういった内容の協議をされたのかを教えてください。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） 年次におきまして、1回実施させていただいております。それから、建設する予定の事業等の話を主にさせていただいておりますし、今の推進員、建設しているものに対しての状況等についても報告をいただいております。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） この協議会で協議された今後建設されるであろう再生可能エネルギーの設備というか、施設というかの予定というのはあるという解釈でよろしいのですか。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） あります。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） あるということで、具体的にどういったことかというのは、今の時点でご説明いただけますか。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） 申し訳ありません。今の時点では、ちょっとお話しさせていただくことは控えさせていただきたいと思います。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 81ページの6目13節、遊漁船借上料です。これは、373ページの関係人口創出事業に当たると思っておりますが、事業としての成果はどう捉えておりますか。

○議長（岡山義廣君） 企画財政課長。

○企画財政課長（長根一彦君） 関係人口を増やすための事業であります。まず、野辺地町を知ってもらうということで、野辺地町の産業を知っていただいた成果が出ておりますし、今年度また船の事業に参加した方が、CM大賞等にご協力をしていただいているということで、常に関係人口を増やしながら野辺地町を知ってもらう、野辺地町のものを買ってもらうようなことを広げていければと考えております。

○議長（岡山義廣君） 9番、野坂 充君。

○9番（野坂 充君） 75ページの一般管理費の中の補助金なのですが、たばこ販売の協同組合野辺地支部に21万円の補助金を出しているのですが、たばこ税は1億3,700万円あるのに、この支部に対しての補助金の額があまりにも少ないのではないかと思うのですが、これを増やすお考えはないでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 総務課長。

○総務課長（山田勇一君） お答えします。

このたばこ税につきましては、野辺地町、横浜町、六ヶ所村、また東北町さんもたしか補助しているかと思えますけれども、それら4か町村での補助金の均等制、またたばこ税に対しての率、何年か前に財政の改善ということで、この補助金、若干削減しております。そのまま現在まで来ているということでございます。

○議長（岡山義廣君） 5番、五十嵐勝弘君。

○5番（五十嵐勝弘君） 78、79ページの上段、財産管理費の上段、財産管理費の石神裏住宅解体工事を行ったと思うわけですが、ここ更地になった今後の利活用について教えてください。

○議長（岡山義廣君） 防災管財課長。

○防災管財課長（西館峰夫君） お答えいたします。

現在取り壊しの際に、町のほうの内部計画として、宅地としての売却も考えました。ただ、現状使っているときに雪置場が、あの辺、北野地駅周辺の雪を集める場所がなくて、今雪置場が必要だということで、そちらで活用して、行く行くその辺の雪の置く場所の解決がなされれば、売却などは検討してまいります。

○議長（岡山義廣君） 5番、五十嵐勝弘君。

○5番（五十嵐勝弘君） 同じく78、79ページの公用車集中管理費の17節備品購入費で、ドライブレコーダー10万7,000円とありますが、これ何台分でしょうか。

○議長（岡山義廣君） 建設水道課長。

○建設水道課長（五十嵐洋介君） ご質問にお答えします。

こちらの5年度の決算では、2台購入しました。現在14台中の10台分、この時点ではドライブレコーダーがついている状態であります。

○議長（岡山義廣君） 5番、五十嵐勝弘君。

○5番（五十嵐勝弘君） ありがとうございます。14台中10台。数年前に全部の公用車につけたほうがいいという議員の方の話もありました。これを全部設置する予定なのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 建設水道課長。

○建設水道課長（五十嵐洋介君） 本年度、残りの4台分、予算計上して設置しております。

以上です。

○議長（岡山義廣君） 5番、五十嵐勝弘君。

○5番（五十嵐勝弘君） このドライブレコーダーなのですが、当然メモリーカードで保存される形を取っているかに思うのですが、いっぱいになると、上書き、上書きされていって、前の履歴が消えていくということになると思うのですが、その辺の管理はどのようにしているのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 建設水道課長。

○建設水道課長（五十嵐洋介君） データの保存については、特段そこまでは考えてはおりませんでした。

以上です。

○議長（岡山義廣君） 5番、五十嵐勝弘君。

○5番（五十嵐勝弘君） すみません、4回目になるのですが、このドライブレコーダーですが、やはり何か、車のどこかが例えばへこんでいたとか、そういうのがあったのを気づかない場合に、前のデータは非常に重要になると思うのですけれども、その辺のやはり管理を徹底するなり、容量の大きいメモリーカードにするなりといった方策を今後検討していただきたいと思います。要望です。

○議長（岡山義廣君） ほかにございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 次に、86ページ、2項徴税費から101ページ、7項安全安心まちづくり対策費まで、質疑ありませんか。

10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 99ページの2款7項1目14節工事請負費、交通安全施設整備に関連させていただきたいのですが、国道4号横断歩道の白線が消えているところもありまして、これらの国道や県道への要望はどのように行っているのか。町民の皆様からの声をリストアップして、それを基に経過の把握をしているのか教えてください。

○議長（岡山義廣君） 防災管財課長。

○防災管財課長（西館峰夫君） お答えいたします。

町の道路に関しては、区画線の引き直しとか、町のほうでできるのですけれども、横断歩道など警察で引くもの、あるいは国、県の管理の道路に関しては要望することになりまして、毎年春に小中学校、あと自治会のほう、また地域の交通団体等にお声がけをして、そういう線が消えているとか、ミラーが見えにくいとか、そういった要望調査をして、それを現地確認、春のうちにして、それが警察署の方々も一緒に参加していただきますけれども、その中で診断をしまして、要望箇所についてはその年度の予算、あるいは大きい金額になると次年度に予算化してもらおうと、あるいは国、県に関しては要望書など、伝達するような形で対応しております。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 107ページです。3款1項7目12節の委託料です。当初予算では相談支援事業というものが入っておりました。未執行の理由を教えてください。町外の地域活動支援センターに委託しているという、令和4年度まではそうしていると思いますが、未執行の理由をお願いいた

します。

○議長（岡山義廣君） 大湊議員、現在2款の質疑を受けております。3款で質疑願います。

そのほか総務費について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） ないようですので、2款総務費の質疑を終わります。

45分まで休憩とします。

休憩（午前10時33分）

再開（午前10時45分）

○議長（岡山義廣君） 再開します。

先ほどの赤垣議員の質問に答弁漏れがありましたので、答弁させます。

企画財政課長、答弁。

○企画財政課長（長根一彦君） お答えいたします。

先ほど歳入の青少年ホームと荷さばき施設の償還に関わるご質問、それから庁舎のほうにつきましても訂正させていただきたいものがありますので、3項目にわたりお話しさせていただきます。

まず、青少年ホームの起債の関係なのですけれども、令和17年度まで償還する予定です。最初の3年間は据置期間、利子のみの償還になりまして、1年間、1年度辺り19万円ほど、その後9年間にわたりまして285万円ほどの償還が続きます。

続きまして、荷さばき施設につきまして、同じく3年間の据置期間利子のみ、その後元利償還が始まります。最初の3年間は64万円ほど、それからその後9年間は984万円ほど償還することになります。

続きまして、庁舎の件で訂正させていただきたい部分があります。庁舎につきましては、20年間の償還になりまして、据置きが1年、その後19年間元利償還が始まります。令和6年、今年度の償還が1,120万円余りです。その後7,200万円から6,000万円に徐々に減っていくような償還の形になります。

以上です。

○議長（岡山義廣君） 10ページから121ページまで、3款民生費について質疑ありませんか。

10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 3款1項7目12節委託料です。当初予算で相談支援事業がありましたが、未執行の理由をお聞かせください。

○議長（岡山義廣君） 何ページですか。

○10番（大湊敏行君） 107ページです。

○議長（岡山義廣君） 介護・福祉課長。

○介護・福祉課長（飯田貴子君） お答えいたします。

この相談支援事業につきましては、これまで十和田市にのみ該当する事業所がございまして、今まで契約しておりました。しかしながら、相談者がいらしても、距離がありまして、タイムリーに対応できず、都合が悪くてなかなか来られないというようなこともございまして、ほとんど課内、課の職員で相談に対応していた経緯がありました。そこで体制を見直しまして、課の非常勤事務員に研修を受けさせまして、相談業務を一部担当してもらいつつ、この課の職員、そして介護・福祉課の保健師とも課全体で相談に対応するというふうな体制を強化した結果でこのようになりました。

以上です。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 109ページ、8目12節委託料です。これ執行率が22%ということなのですが、当初予算では4つの委託業務を、医療的ケア児コーディネーター業務を含めて5つあったのですが、4つを執行していないのですが、その理由を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 介護・福祉課長。

○介護・福祉課長（飯田貴子君） こちらの委託料の中には、万が一のために障害がある方で、ご家族の方が急遽入院などで対応ができないために、障害のある方を一時ショートステイする業務だとか、万が一のための聴力の援助のボランティアを任用するとか、そのような業務の委託料を設けておりました。令和5年度につきましては、利用する方がいらっしゃらなかったということで未執行になります。

医療的ケア児コーディネーター業務につきましては、令和5年度新規に事業を立ち上げまして、お一人利用されている方がいらっしゃるという状況になります。

以上です。

○議長（岡山義廣君） 質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 3款民生費の質疑を終わります。

次に、120ページから133ページまで、4款衛生費について質疑ありませんか。

10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 123ページの2目7節及び19節ですけれども、令和4年度と同様、令和5年度の執行率が十分低いのでありますが、予算の過大見積りではないでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 健康づくり課長。

○健康づくり課長（木明 修君） お答えいたします。

まず、7節報償費につきましては、当初予算の段階では小学校でこころの健康教育、各校で行う予定でありましたが、小学校と日程を協議しましたが、なかなか日程が合わなくて、実施しないために執行率が低くなったものであります。

そして、19節扶助費につきましては、インフルエンザ予防接種や、そのほかの予防接種の償還払いの科目になるのですけれども、こちらにつきましては、高齢者のインフルエンザにつきましては、例えば町内の高齢者施設に入っている方がインフルエンザ予防接種した場合、償還払いするもので、申請者が少なかったため、このような執行率になっております。

その下の予防接種償還費につきましても、予想よりも償還払いの申請が少なかったという結果になります。

以上でございます。

○議長（岡山義廣君） ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで4款衛生費を終わります。

132、133ページ、5款労働費について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで5款労働費の質疑を終わります。

6款農林水産業費から14款予備費まで、会計管理者から説明を求めます。

会計管理者。

○会計管理者（高山幸人君） 引き続き歳出についてご説明申し上げます。

決算書132、133ページ下段をお願いします。6款農林水産業費は、支出済額2億9,528万1,486円で、前年度に比較して1億3,060万9,233円、率にして79.31%増加しております。これは、主に142、143ページをお願いします、3項水産業費、1目水産総務費、18節負担金、補助及び交付金で、ホタテガイ親貝確保緊急対策事業費補助金が200万円の皆増、2目漁港・漁場整備費の野辺地漁港荷さばき施設改築事業が1億5,555万100円の増によるものでございます。

144、145ページをお願いします。7款商工費は、支出済額1億971万3,521円で、前年度に比較して1億8,754万3,221円、率にして63.09%減少いたしました。この減少は、主に起債はございませんが、次の事業が令和4年度で終了したことなどによるものであります。1目商工総務費のプレミアム商品券発行事業及び地域振興券発行事業であります。

152、153ページをお願いします。8款土木費は、支出済額3億2,951万6,623円で、前年度に比較すると4,250万41円、率にして11.42%の減であります。これは、主に154、155ページをお願いします、2項道路橋りょう費、2目道路新設改良費の橋梁補修費が3,766万4,000円の減、3目除雪対策費が1,766万4,327円の減となったことによるものです。

160、161ページをお願いします。9款消防費は、支出済額4億8,944万4,452円で、前年度に比較すると478万1,873円、率にして0.97%減少しております。これは、主に1目常備消防費で、北部上北広域事務組合への負担金が777万8,000円の減となったことによるものです。

162、163ページ下段をお願いします。10款教育費は、支出済額5億8,140万7,363円で、前年度に比較すると3,566万5,963円、率にして5.78%減少しております。これの主なものとしましては、172、173ページ下段をお願いします、2項小学校費、5目小学校統合事業費で、統合小学校新築事業費が1,084万8,516円の増となった一方で、起債はございませんが、令和4年度に閉校した馬門小学校費1,370万2,517円の皆減、176、177ページをお願いします、3項中学校費、3目学校施設費で、起債はございませんが、令和4年度に終了した中学校講堂屋根改修費が1,072万600円の皆減、182、183ページをお願いします、4項社会教育費、4目中央公民館費で17節備品購入費が430万2,350円の減、190、191ページをお願いします、5項保健体育費、3目体育館費で町立体育館改修費が802万4,199円の減、192、193ページをお願いします、5目サンビレッジのへじ費で屋内温水プール整備費が2,721万5,815円の減がございます。

196、197ページ中段をお願いします。11款災害復旧費の支出済額はございませんでした。

12款公債費は、支出済額7億4,781万7,847円で、前年度に比較して425万8,462円、率にして0.57%減少しております。これは、主に1項1目元金の長期債約定償還元金が364万5,797円の減、198、199ページをお願いします、2目利子の一時借入金利子を除いた長期債約定償還利子が103万8,084円の減となったことによるものであります。

13款諸支出金は、支出済額4億5,880万1,030円で、前年度に比較して2億2,609万8,178円、率にして33.01%減少しております。1目財政調整基金費は、1億2,614万8,000円の減となりました。2目減債基金費は、2,392万7,000円の増となりました。6目公共施設整備基金費は、2億6,000万円の減となりました。200、201ページをお願いします。11目電源立地地域対策基金費は4,700万20円の増となりました。12目子育て支援基金費は、1億円の皆増となりました。

14款予備費は、充用が46件で1,098万8,000円措置されました。前年度に比較すると、件数では1件の増、金額では348万9,000円の減となりました。

以上、6款農林水産業費から14款予備費までの支出済額の概要についてご説明申し上げました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（岡山義廣君） 6款農林水産業費から14款予備費まで、款ごとに質疑を行います。

132ページから145ページまでの6款農林水産業費について質疑ありませんか。

3番、木戸忠勝君。

○3番（木戸忠勝君） 145ページです。7節の報償費、のへじ北前応援大使で、令和6年度に大使との懇談会を開催の予定とあるのだけれども、これ終わったのですか。

○議長（岡山義廣君） 今6款農林水産業費についての質疑ですから……

〔「私、では間違いました。145ページ、7款商工費で
すね」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 木戸君、発言の許可を受けてから質問をしてください。

〔「6款」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 132ページから145ページまでです。

〔「すみません、間違えました」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） では、後で質疑してください。

6番、戸澤 栄君。

○6番（戸澤 栄君） 140ページの柴崎地区レクリエーション施設についてお尋ね申し上げます。

皆さんご存じのとおり、異常気象で、大変柴崎牧場が盛況なのですけれども、泊まっているお客さんが、暑過ぎて途中でキャンセルして帰ったというお話も受けておりますので、何とか予算考えていただける余裕があるのかどうか、答弁をお願いします。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

今戸澤議員がおっしゃられましたことは、私も重々承知しております。今現在エアコンはどこにも、バンガローだけには簡易的なエアコンはつけましたけれども、森林総合センターの宿泊所のほうには、まだエアコンがついておりませんので、予算は余裕はございませんが、年次計画で必ずつけるようにしたいと思っております。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 今の戸澤議員の質問とその答弁について、関連してお伺いしますが、馬門小学校で使っていたスポットクーラーでしたか、あれをうまく使えないものか。今どこかで使っているのであればできないのでしょうか、そういった案も考えられるのですが、いかがでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 学校教育課長。

○学校教育課長（飯田 満君） 旧馬門小学校で購入したスポットエアコン、10台弱今ございますが、現在野辺地病院のエアコン更新の関係で、貸してほしいということで、病院のほうにお貸ししておりました。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 野辺地病院、エアコン改修したというふうになんか伺っているのですが、まだ貸した状態そのままということですか。

○議長（岡山義廣君） 学校教育課長。

○学校教育課長（飯田 満君） 間もなく返却される予定になっております。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 137ページ、3目12節委託料です。当初予算では地域おこし協力隊募集業務委託がありましたけれども、協力隊の募集はしなかったのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

しておりません。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 137ページ、一番下のところ、補助金でございます。農業振興費に補助金が大いところでは250万円計上されていて、次の139ページの下の方には農地等改善事業に補助金が出されています。さらに143ページには、水産関係、ホタテ関係に補助金が680万円ほど支出されておりますが、その間、林業に対しての補助金というのがない。この補助金の額を見ると、野辺地町が農林水産業にどれだけ力を注いでいるのかということところがちょっと分かりにくいのですけれども、漁業にしても、農業にしても、林業にしても、野辺地町にとっては1次産業というところは非常に大きな、地域的に残していかなければならないところだと思うのですが、補助金の金額と、それから町が1次産業に対してどの程度、どれぐらい力を入れているのかというのが、ちょっとこの決算金額では計り知れないところがあるのですが、町長、今後この農林水産業、どのようにお考えですか。

○議長（岡山義廣君） 町長、答弁。

○町長（野村秀雄君） お答え申し上げます。

野辺地町としての基幹産業であります第1次産業、これからの後継者の育成等々も考えていかなければならないこと、それから国家というか、国土の安定のためにも農林水産業大変重要なことでございますので、今までに増して、これからもどんどんというか、補助して育てていきたいと思っております。

○議長（岡山義廣君） ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 6款農林水産業費の質疑を終わります。

次に、144ページから153ページまで、7款商工費について質疑ありませんか。

3番、木戸忠勝君。

○3番（木戸忠勝君） すみません、先ほどの145ページの7節報償費、のへじ北前応援大使、これが今までコロナで開催されていなかったけれども、令和6年度は開催の予定とあるのですけれども、開催は終わったのか、これからやるのであれば、いつ頃の予定なのか教えてもらいたいです。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

のへじ北前応援大使との交流ということでよろしいでしょうか。本年度は11月に一応予定はしております。

○議長（岡山義廣君） 3番、木戸忠勝君。

○3番（木戸忠勝君） 私も、前にむつ湾のへじ特派員をやらせてもらったのだけれども、そのとき議員も交えて懇談会をやったのです。そうしたら、我々がどういう活動をしているのか、ちょっと興味あるものだから、議員も交えての懇談会というのはどうなのでしょう。

○議長（岡山義廣君） 3番、木戸君、今の質問は議会のほうで考えていきたいと思いますので、質問を変えてください。

○3番（木戸忠勝君） 分かりました、すみません。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 145ページ、1目12節委託料です。当初予算では商工業者支援セミナーがありましたけれども、未執行のようですが、その理由を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 大湊君、ページ数をもう一回言ってください。

○10番（大湊敏行君） 失礼いたしました、7款1項1目12節の委託料に、そこに備考に表示されていない当初予算で商工業者支援セミナー費33万円という予算が上がっていたのですけれども、これを執行しなかった理由を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

この商工業者支援セミナーでございますが、事務局が商工会でございまして、商工会と協議した結果、開催しないということで執行しておりません。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 同じく145ページの2目7節報償費ののへじ北前応援大使についてですが、誘客やPR活動を依頼しているということですが、その活動内容が具体的にちょっと見えなく、実際の成果はどうなっているのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

それぞれの応援大使さんのほうで、その場所、その場所で野辺地町に関してのPRをしていたらいているものと考えます。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） それでは、実績報告をそれぞれの大使からいただいているのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） それは、いただいておりません。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 応援大使の住まいや年齢、性別構成等を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

ただいま手元に資料がございませんので、後ほど回答いたします。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 145ページ、18節の補助金の一番下、販売促進事業164万3,000円とございます。この内容と、その内訳を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

この補助金でございますが、コロナウイルスの影響によりまして減少した売上げと、集客の回復及び当町の夏のイベントに合わせて地域の活性化を図ることを目的として補助しております。その内容でございますが、それぞれの店舗さんで名前入りのタオルを作成したり、あとはチラシを折り込みしたり、あとは看板を直したり、ポスターを作成したりというものが主なものでございます。

○議長（岡山義廣君） ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 7款商工費の質疑を終わります。

次に、152ページから161ページまで、8款土木費について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで8款土木費の質疑を終わります。

次に、160ページから163ページまで、9款消費費について質疑ありませんか。

10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 161ページ、2目1節報酬ですが、令和5年度、令和4年度、共に不用額が500万円以上あります。これは、予算の過大見積りではないのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 防災管財課長。

○防災管財課長（西館峰夫君） お答えいたします。

当初予算のときには、一応全団員がそれぞれの活動したものの、それに対応できる予算を取ってありますが、実際に災害が少なかったり、出勤が少なかったりした場合に、このように執務していない分は残ってしまいます。当初の段階では、その活動できる分、十分に持って、それが余ったという形になると思います。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 2年続けて500万円以上の不用額が出ているので、少し予算は低く、多くなったら補正予算で対応するというお考えはありませんでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 防災管財課長。

○防災管財課長（西館峰夫君） お答えいたします。

消防団員の出勤に見合う分の報酬に関しては、年3回、4か月ごとに集計を取って出しております。最後の12月から3月分、こちらが5月ぎりぎりまで集計していくことになるものなので、それを含めて、もし12月補正、3月補正などで、もうこの分は絶対余るといのが分かれば、こうなりますけれども、最後まで怪しいときには、決算で余るようなことが多いと思いますけれども、その補正する分を減額するという手は確かにあります。

○議長（岡山義廣君） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 9款消防費の質疑を終わります。

次に、10款教育費ですが、ページ数が多いので、2つに分けて質疑を行います。162ページ、1項教育総務費から177ページ、3項中学校費まで質疑はありませんか。

10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 167ページ、10款1項3目8節旅費、会計年度任用職員費用弁償です。執行率が42%であります。ICT支援員が計画どおりの活動ができていないと考えてよろしいのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 学校教育課長。

○学校教育課長（飯田 満君） それでは、お答えいたします。

ICT支援員、青森大学の学生さんが、こちらの学校のほうに来ていただいています。その中の一人が途中で来られなくなっている状況で、ちょっと不用額が生じたということでもあります。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 173ページです。一番下、委託料、耐力度予備調査追加業務に関連してお伺いしてよろしいかどうかなのですが、6年度に耐力度調査を実施するというお話をお聞きしておりましたが、なかなかそれに関して質問する機会がないので、ここで質問させていただきたいのですけれども、耐力度調査、実施したのか、また実施するのであれば、その結果を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣君、今の質問は6年度の内容ですので、決算の質問に変えてください。

〔「はい」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 次に、176ページ、4項社会教育費から197ページ、5項保健体育費まで、質疑ありませんか。

8番、中谷謙一君。

○8番（中谷謙一君） 190ページの体育館費、関連になるのですがけれども、体育館で大会が開かれているときに、車が駐車場にいっぱい集まっているという状況は道路から分かるのですが、何の大会をやっているのかというのが全然分からないのです。ですから、道路沿いにどういう大会を開催しているとか、そういう案内の看板でも立てていただければ、物すごく助かるなど、いつもあそこを通るたびに思うのですが、ちょっと検討をお願いできないのでしょうか。

○議長（岡山義廣君） 社会教育・スポーツ課長。

○社会教育・スポーツ課長（玉山順一君） お答えします。

主催団体ともちょっと協議して、検討させていただきます。よろしく申し上げます。

○議長（岡山義廣君） 10番、大湊敏行君。

○10番（大湊敏行君） 181ページ、3目14節の工事請負費に関してですが、当初予算、行在所給水管切廻し更新工事が入っていましたが、未執行の理由を教えてください。

○議長（岡山義廣君） 社会教育・スポーツ課長。

○社会教育・スポーツ課長（玉山順一君） すみません、今手持ちに資料ありませんので、改めて回答したいと思います。

○議長（岡山義廣君） 11番、赤垣義憲君。

○11番（赤垣義憲君） 教育費、最後までいいのでしょうか。

197ページです。学校給食共同調理場費の中の備品購入費、スチームコンベクションオープンにちょっと関連してお伺いします。前に一度給食センターを視察したときに伺ったことがあるのですが、米飯給食、以前は青森市で炊いた御飯を野辺地に持ってきてというお話を聞いたのですが、現在も同じ状況でしょうか。

○議長（岡山義廣君） 学校教育課長。

○学校教育課長（飯田 満君） すみません、調べて後ほどご回答します。

○議長（岡山義廣君） ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで10款教育費の質疑を終わります。

次に、196、197ページ、11款災害復旧費について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで11款災害復旧費の質疑を終わります。

次に、196ページから199ページまで、12款公債費について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで12款公債費の質疑を終わります。

答弁漏れもありましたので、昼食の時間をこれから取りたいと思います。

1時半から再開いたしますので、休憩に入ります。

休憩（午前11時25分）

再開（午後1時30分）

○議長（岡山義廣君） 再開します。

午前中答弁漏れがありましたので、答弁をしていただきます。

大湊議員ののへじ北前応援大使について、産業振興課長。

○産業振興課長（上野義孝君） お答えいたします。

午前中の質問でございますが、のへじ北前応援大使の構成と、それから年齢というふうに捉えておりましたけれども、それでよろしかったですか。

構成につきましては、先般初日にこちらのほうでコンサートをしていただきました黒木庸子氏、中井麗子氏をはじめ女性4名、男性6名、計10名に委嘱しております。なお、年齢につきましては把握しておりません。

以上です。

○議長（岡山義廣君） 同じく赤垣議員の行在所の工事について、担当課長。

失礼しました、大湊議員の質問に答弁してください。

社会教育・スポーツ課長。

○社会教育・スポーツ課長（玉山順一君） 午前中の大湊議員からの行在所給水管配管切廻し更新工事の件でお答えします。

5年度の段階で、今年度の外構工事との兼ね合いもあり、執行しないということになりました。現在においては実施に向けて検討協議中であります。よろしく申し上げます。

○議長（岡山義廣君） 赤垣議員の米飯給食について学校教育課長。

○学校教育課長（飯田 満君） 赤垣議員からの、米飯は青森市の業者から納入されているのかというご質問に対してお答えいたします。

米飯2回ですが、青森市の業者から納入されております。なお、以前納入していた業者高齢化ですとか施設の老朽化、人手不足という問題がありまして、業者の変更はあっております。

以上であります。

○議長（岡山義廣君） 198ページから201ページまで、13款諸支出金について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで13款諸支出金の質疑を終わります。

最後に、200ページから203ページまで、14款予備費について質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） これで歳出の質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 討論なしと認めます。

これから議案第50号を採決します。

お諮りします。本件は認定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（岡山義廣君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第50号については認定することに決定しました。

◎散会の宣告

○議長（岡山義廣君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会します。

（午後 1時35分）